



囲碁でアマチュア最高段位八段を取得した
近藤 勝雄さん（川向町・78歳）

囲碁は我が人生の心の支え

「囲碁は人生を送る上での楽しみと活力を与えてくれて、わたしの心の支えになってきた」と囲碁について語る近藤勝雄さん。このたび囲碁アマチュア最高段位の八段を取得し、日本棋院から免許を受け取りました。

可したもので、近藤さんを含めて全国で三十九人が取得。県内で第一号の取得となった近藤さんは「八段になったのは皆さんのおかげであり、長年好きで一生懸命やってきたことへのご褒美と思っています」と、囲碁クラブの仲間や関係者に感謝の気持ちを表します。

近藤さんが囲碁を始めたのは終戦後の昭和二十年、柱時計の修理を父親に頼まれて時計店を訪れた際に、店主が打つ碁を見て興味を持ったのがきっかけ。「終戦後の大変な荒波にもまれた時、囲碁に助けられました。囲碁があったから今日があるのではないのでしょうか」と囲碁に教えられ励まされてきた五十八年間を振り返ります。

近藤さんは、昭和四十三年の日本棋院陸中山田支部の発足に参画するほか、これまで自分の所有する倉庫などを囲碁道場として提供するなど囲碁振興に貢献してきました。現在は同支部長として囲碁の普及に努める毎日。「今後も仲間と囲碁を楽しみながら、町内の小中学生など後継者の育成に努めたい」と今も囲碁道場に出掛けます。

ご存じですか

町の情報公開制度



情報公開制度は、より公正で透明な町政運営を目指すものです

情報公開制度をご存じですか。これは、皆さんが町の行政文書を実際に見たり、その写しを求めたりする権利を保障する制度で、町政への理解を深めてもらい、より公正で透明な町政運営を目指すものです。行政文書の開示（閲覧、写しの交付など）は請求により行われます。希望する方は役場総務課で、請求手続きを行ってください。行政文書を開示する場合、閲覧は無料ですが、写しや電磁的記録の複製物の交付などを希望する場合は有料になります。

なお、すべての行政文書は開示することが原則ですが、法律などで開示できないとされている文書や個人のプライバシー

♣平成15年度の公開請求の状況

| 実施機関 | 請求件数 | 決 定 | | | | | 不服申立 |
|-------------|------|------|------|-----|-------|----|------|
| | | 全部開示 | 部分開示 | 非存在 | 開示不存在 | 開示 | |
| 町 長 | 7 | 6 | 0 | 0 | 1 | 0 | |
| 教育委員会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 選挙管理委員会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 監査委員会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 農業委員会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 固定資産評価審査委員会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 議 会 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 計 | 7 | 6 | 0 | 0 | 1 | 0 | |

バシーを侵害するおそれのあるものなどは、開示しない場合があります。

平成十五年度の公開請求の状況は左表のとおりです。

同制度について詳しくは、役場総務課情報管理担当（☎82-3111内線416）へお気軽にお尋ねください。